

# 0 総説

0

0・1	車種構成	0-2
0・2	開発のねらい	0-4
0・3	変更点概要	0-5

0・1	車種構成
-----	------

## ■車種構成

## 2WD

◎：新設 ○継続 ×：廃止

ボデー 形状	駆動 方式	エンジン型式	トランスミッション 型 式	グレード						
				GL	グランデ	グランデG	ツアラー	ツアラーS	ツアラーV	
ハ ー ド ト ッ プ	2WD	1G-FE (2.0L ガソリン)	W55 (5M/T・フロア)		○					
			A42DE (4A/T ECT・フロア)		○		○			
		1JZ-GE (2.5L ガソリン)	A340E (4A/T ECT・フロア)		○	○			×	
			A651E (5A/T ECT・フロア)						◎	
		1JZ-GTE (2.5L ガソリン)	R154 (5M/T・フロア)							○
			A341E (4A/T ECT・フロア)							○
		2JZ-GE (3.0L ガソリン)	A340E (4A/T ECT・フロア)				○			
		2L-TE (2.4L ディーゼル)	A43D (4A/T・フロア)	×		○				

## 4WD

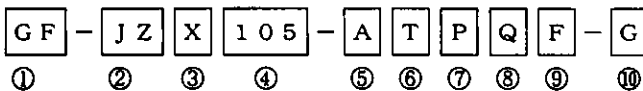
◎：新設 ○継続

ボデー 形状	駆動 方式	エンジン型式	トランスミッション 型 式	グレード		
				グランデFour	Sパッケージ	Gパッケージ
ハ ー ド ト ッ プ	4WD	1G-FE (2.0L ガソリン)	A340H (4A/T ECT・フロア)	◎	◎	
			1JZ-GE (2.5L ガソリン)	A340H (4A/T ECT・フロア)	○	

■車両型式一覧

ボデー 形状	駆動 方式	エンジン型式	グレード	車両型式	5M/T・フロア	5A/T・フロア	4A/T・フロア
ハ ー ド ト ッ プ	2WD	1G-FE	グランデ	GF-GX100	ATMQK		ATPQK
			ツアラー			ATPSK	
		1JZ-GE	グランデ	GF-JZX100			ATPQF
			グランデG			ATPZF	
			ツアラーS			ATASF	
		1JZ-GTE	ツアラーV		ATMVZ	ATPVZ	
		2JZ-GE	グランデG	GF-JZX101			ATPZF
	2L-TE	グランデ	KD-LX100			ATPQT	
	4WD	1G-FE	グランデFour	GF-GX105			ATPQK
			Sパッケージ			ATPQK-S	
1JZ-GE		グランデFour	GF-JZX105			ATPQF	
		Gパッケージ			ATPQF-G		

■車両型式記号



①	排出ガス規制適合表示記号 GF:平成10年排出ガス規制適合車(ガソリン) KD:平成9年排出ガス規制適合車(ディーゼル)
②	エンジン型式表示記号 G:1G-FEエンジン JZ:1JZ-GE, 1JZ-GTE, 2JZ-GEエンジン L:2L-TEエンジン
③	車種表示記号 X:マークII
④	車種シリーズ表示記号 100:2.5L以下(2WD車) 101:3.0L 105:4WD車
⑤	車名表示記号 A:マークII

⑥	ボデー形状表示記号 T:ハードトップ
⑦	変速機表示記号 M:5速M/Tフロアシフト P:4速A/Tフロアシフト A:5速A/Tフロアシフト
⑧	グレード表示記号 Q:グランデ, グランデFour Z:グランデG S:ツアラー, ツアラーS V:ツアラーV
⑨	原動機仕様表示記号 K:DOHC, EFI(1G-FE) F:DOHC, EFI(1JZ-GE, 2JZ-GE) Z:DOHC, EFI, ターボ付き(1JZ-GTE) T:電子制御式燃料噴射ポンプ, ターボ付き(2L-TE)
⑩	社内設定型式表示記号 G:Gパッケージ S:Sパッケージ

0・2	開発のねらい
-----	--------

■新型マークIIは、以下の4項目を狙いとして開発を行いました。

## 1. 大幅な変わり映え感の追求

- フロントまわり意匠変更
- リヤまわり意匠変更
- 室内表皮変更

## 2. 2.0Lクラスの充実

- 新エンジンの採用：1G-FE VVT-i
- フレックスロックアップ制御の採用
- 4WD車の設定

## 3. ツアラーシリーズの充実

- 5速オートマチックトランスミッション
- 3本スポークステアリングホイール
- アンバー照明

## 4. 安全性の更なる向上

- ブレーキアシストの採用
- VSCの設定拡大
- プリテンショナー & フォースリミッター付きシートベルトの採用
- エアバッグのデパワー化（出力低減）

0・3	変更点概要
-----	-------

■主な変更点

項 目	適用車両
吸気MI(モジュールインテグレート)化・樹脂製インテークマニホールドの採用	1G-FEエンジン搭載車
ACIS (Acoustic Control Induction System: 可変吸気システム) の採用	
エアクリーナー直上搭載・樹脂製インテークマニホールドによる吸気温度の低減	
スロットルボデーの小型化	
ステンレス製ロングブランチエキゾーストマニホールド・ロングデュアル排気管	
VVT-i (Variable Valve Timing-intelligent: 連続可変バルブタイミング機構) を採用	
IN・EXカムシャフトのプロフィールを変更・リフト量アップ	
シムレスバルブリフターを採用	
IN・EXバルブ径・バルブリフター径を拡大	
シリンダーヘッドのインテークポート形状・ウォータージャケット形状を変更	
シリンダーヘッドガスケットにメタルタイプを採用	
高圧縮比化 (9.6→10.0)	
ピストンを軽量化	
ピストン斜めスキッシュを採用	
ピストンスカート部に低μ樹脂コートを採用	
ピストンリングの張力を低減	
コネティングロッドを軽量化	
クランクシャフトベアリングのクリアランスを縮小	
ダンパープーリーのゴム硬度を変更	
アイドラー一体式タイミングベルトオートテンショナーを採用	
タイミングベルトの材質を変更	
小型微粒インジェクターを採用	
フューエルリターンレスシステムを採用	
S-TDI (Single-TOYOTA Direct Ignition System) を採用	
ロータリーISCを採用	

項 目		適用車両
エンジン	アイドル回転数を低減	1G-FEエンジン搭載車
	薄型リニアファンカップリングを採用	
	インテークカムシャフトプロフィールを変更	1JZ-GEエンジン搭載車
	VVT-i (Variable Valve Timing-intelligent) 作動角度を最適化	
	ETCS-i (Electronic Throttle Control System - intelligent) を採用	VSC装着車
シヤシ	クラッチ仕様を最適化	GX100
	マニュアルトランスミッションをW57型からW55型に変更	
	A651E型5速オートマチックトランスミッションを設定	JZX100
	ECT制御にECT-iEを採用したA42DE型オートマチックトランスミッションを設定	GX100
	A340H型オートマチックトランスミッション+UF1AE型トランスファーを設定	GX105
	フレックスロックアップシステムを採用	GX100, GX105, JZX105
	5速A/T用シフトポジションインジケータを設定	JZX100
	5速A/T用ゲート式シフトレバーを採用	
	スカイフックTEMS仕様の一部を変更	JZX101
	マニュアルトランスミッション車のドライブシャフトサイズを変更	GX100
	エンジン回転数感応型パワーステアリングのステアリングギヤ特性を変更	GX100, LX100
	新意匠の3本スポークステアリングホイールを設定	ツアラー系
	木目調+本革巻き製4本スポークステアリングホイールを設定	30周年記念車
	VSCシステムの構成部品を変更	VSC装着車
	タンデムセンターバルブタイプのマスターシリンダーを採用	
	別体式のP & Bバルブを採用	
	タイヤ空気圧警報システムを設定	
	ポンプ加圧式ブレーキアシストシステムを設定	
	バキュームブースター式ブレーキアシストシステムを設定	GX100, JZX100にオプション
ブレーキブースター特性を変更	全車	
フロントブレーキキャリパーをPE60型からFS18型キャリパーに変更	GX100, LX100	
プロペラシャフトの締結フランジのボルトピッチを変更	GX100	
ディファレンシャルの減速比を最適化	GX105	



	項 目	適用車両	
ボ デ ー	従来、グランデGに採用の車名プレート付きスカッフプレートを設定するとともに、車名プレートにブロンズを採用	グランデのトランスパッケージ装着車	
	コンソールドアにシートと同様の表皮柄を採用	グランデ・グランデFour	
	シート表皮柄を変更	グランデ・グランデFour・ツアラー系	
	運転席にマニュアルシート(ランバーサポートなし)を採用	グランデFourのSパッケージ	
	フロントシートベルトにフォースリッター付き3点式ELRシートベルト(テンションリデューサーなし)を採用		
	専用のサンバイザー(運転席側にチケットホルダー、助手席側にバニティミラー)を採用		
	フロントシートクッションのスプリング形状を変更	全 車	
	シートベルト非着用ウォーニングシステムを助手席に採用		
	助手席に着座すると、シートベルト非着用警告灯が点滅する乗員検知センサーをシートクッションに内蔵		
	助手席シートベルト非着用警告灯の表示部をセンタークラスターに設定		
運転席シートベルト非着用ウォーニングシステムの制御をMPXボデーコンピューターに変更			
ドアトリムオーナメント・ドアトリムアームレストの表皮柄をシート表皮と同様のものに変更	グランデ・グランデFour		
ドアトリムオーナメントの表皮柄をシート表皮と同様のものに変更	ツアラー系		
室内色をダークブルーグレーからブラックに変更			
衝撃感知ドアロック解除システムの構造と作動を変更	サイドエアバッグ装着車		
エ レ ク ト リ カ ル	ヘッドランプ内のエクステンションに、スモーク(グランデ系)またはダークスモーク(ツアラー系)塗装を追加	全 車	
	サイドターンシグナルランプの意匠を変更するとともに、リフレクターにスモーク塗装を追加		
	フロントターンシグナルランプの意匠を変更		
	リヤコンビネーションランプおよびリヤランプの意匠を変更	グランデ系(除くグランデFourのSパッケージ)	
	コンライトシステムを、従来よりツアラー系に採用のライトコントロールセンサーおよびMPXボデーコンピューターによる制御に変更		
	従来ツアラー系のみを設定のランプオートカットシステムを、全車に標準設定化		—————
	メーターのタコメーターレッドゾーンを変更		IG-FE搭載車

項 目		適用車両
エ レ ク ト リ カ ル	メーター内にVSC作動/ウォーニングインジケータランプおよびタイヤ空気圧ウォーニングインジケータランプを設定	1JZ-GE搭載(VSC付き)のオプティロンメーター装着車
	オプティロンメーターの照明色をアンバー色に変更	ツアラー系
	メーター内の運転席シートベルト非着用ウォーニングインジケータランプの点滅制御を、LEDによるものから、MPXポデーコンピューターによるものに変更	全 車
	フロントワイパーに車速感应時間調整式間欠ワイパーを採用	1JZ-GE・1JZ-GTE ・2JZ-GE搭載車
	エアコンのサブクーラーコンデンサーを1G-FE搭載車・1JZ-GE搭載車にも設定	—————
	エアコンのコンプレッサーを10S15型に変更	1G-FE搭載車
	“ワイドマルチ AV ステーション”のナビゲーションモード機能を一部追加・変更('98年度仕様に変更)するとともに、DGPSに対応	“ワイドマルチ AV ステーション”装着車
	“ワイドマルチ AV ステーション”のTVおよびラジオモードのエリア選局画面を変更	
	2DINサイズ MD・CD・カセット一体型AM/FM電子チューナーを採用	ツアラーVに標準、グランデ系 (除くグランデFourのSパッケージ・グランデGの2JZ-GE搭載車)・ツアラー系(除くツアラーV)にオプション
	各チューナーの照明色をアンバーに変更	ツアラー系
	スーパーライブサウンドシステム・1DINサイズ AM/FM電子チューナーを廃止するとともに、オーディオシステムの設定を一部変更	—————
	クルーズコントロールのクルーズコントロールアクチュエーターを廃止し、電子スロットル用モーターによりスロットルバルブの制御を行うものに変更	1JZ-GE搭載車(VSC装着車)・2JZ-GE搭載車
	クルーズコントロールコンピューターをエンジンコントロールコンピューターに一体化	
	TDCLを廃止	2JZ-GE搭載車
DLC3を採用		

---

MEMO